

History

60年の
あゆみ



組合員が1万人に！87年にお祝い会

1989 診療所展開

- '89 北メンタル・クリニック開所
- '90 北生協歯科開所
上記2院所の建設運動以降、建設のための増資、組合員ふやしが組合員、職員でとりくまれている。
- '91 第1回子ども保健学校
- '95 阪神淡路大震災。救援ボランティア派遣
浜田病院院長逝去、生協葬2,000人余参列



“歯みがき粉づくり”体験

2000 介護保険スタート

- '00 ヘルパーst開設
東海豪雨 味鏡地域への救援活動
- '04 生協あじまの家、西區くらしのセンター開所
- '05 こころとくらしのサポートセンター
なないろ開所
- '06 生協わかばの里
介護老人保健施設開設
- '08 第1回「にじっこひろば」
わかばの里にて



みんなで織入れ式
わかばの里



第1回にじっこひろば

2020 新型コロナウイルス拡大

- '20 新型コロナウイルス感染拡大を受け、組合員活動が大きく制限された。その中でも屋外企画で健康づくり、つながりづくりを継続。各事業所は、コロナ禍でも安心して利用できる環境づくりにとりくんだ。



大運動会 ～もりやま支部～



感染対策も
パッチリ

2025 わいわい子ども食堂10周年

- '25 従来の健康保険証が完全廃止



わいわい子ども食堂10周年

その未来へ

1980 北病院開院

- '80 北病院開院（診療所が発展）
- '82 国連軍縮特別総会、ニューヨーク行動へ代表派遣
組合員健診開始。第1回健康まつり

1984 あじま診療所開所

- '84 あじま診療所開所
- '85 糖尿病患者会ほくとう会結成
- '86 保健委員連絡会発足

1964 医療生協誕生 診療所開所

- '64 診療所建設発起人会 27名
- '66 10月 名北医療生協創立総会 377名
- 11月 上飯田診療所開所
浜田医師就任
- 12月 「医療とくらし」創刊
- '67 班会、乳幼児健診開始
- '68 組合員集団健診開始
この頃にミカン狩り、海水浴など
バス2～3台で遠足
- '70 老人医療費無料化
直接請願署名1万2千人分
- '72 乳幼児医療費無料化署名運動。無料化実現
- '73 75歳以上の老人医療費無料化制度施行
診療所移転、北診療所・北医療生協に改称
- '74 第1回運動会
- '76 第1期保健学校開校



最初の診療所の前でパチリ

1989

1996 北病院リニューアル



2000人組合員達成祝賀パーティー

2010 すまいるハートビル開設

- '10 すまいるハートビル開設
北生協歯科リニューアル、
北メンタル・クリニック移転
- '11 東日本大震災への支援活動参加
- '14 北病院新築移転、皮膚科新設
寺子屋学習塾開校
- '15 東部訪問看護st開設
子ども食堂開始
- '16 50周年記念式典
熊本地震 医療救援派遣
- '19 サロン・たまり場
33支部64か所に広がる



4万人生協達成記念パーティー

2010



もちつき大会
～東部準備
ブロック～

2023 8次長期計画の策定

- '23 8次長期計画の策定
- '24 能登半島地震支援活動参加
モルック班や
健康マージャン
など、新たな
活動が生まれた。



健康マージャン
～西東支部～



スマイルモルック班
～名北支部～

2023

北医療生協創立60周年

- '26 北医療生協創立60周年
熊本地震支援

この地域に医療生協があってよかったと思うとくみを広げます。



わいわいこどもえんにち
～森医師の心音を聴く子どもたち～



にじっこひろば あじま



すまいるネット

2026～

60周年記念号
— おかげさまで60年 —

保存版

協同の力で いのち輝く

地域を作る。社会を築く。未来を拓く。

「いのち輝く」とは 健康に、笑顔で生きること
一人ひとりが尊重されること 平和が大切にされること
北医療生協は、すべての人々のいのちが輝くことをめざします。

greeting!



理事長 森 英一

北医療生協の基本方針

- 北医療生協は、
- 「地域まるごと健康づくり」を地域の仲間とともに、医療・介護の専門家との協同ですめます。
 - 笑顔の絶えない環境を作り出し、医療・介護の質の向上をめざします。
 - 社会保障の充実をめざし、生活といのちを守る取り組みをすすめます。
 - 健康といのちを脅かす動きを見逃さず、平和で豊かな社会の実現をめざします。
- この理念を実現するために、基本方針をもとに様々な団体と協同をすすめます。

